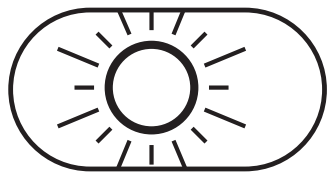


市販用冷食

コスト上昇も市場拡大続く



はれ

18年上期も前年超えと堅調に推移中。これまで市場を大きく牽引した炒飯など米飯の伸びは落ち着いてきたが、パスタは伸長をみせ、昨年から大きく伸ばした唐揚げを中心に惣菜類も伸びており、市場からの期待も高まっている。狙ってきた食卓向け用途が市場に受け入れられつつある。個食化対応商品やトレー入りなどが好評な一方で、少子高齢化の影響で弁当向け市場は縮小が続いている。原料価格、物流費、人件費や包材費の高騰で収益は厳しい部分もあるが、認知を高め未利用者を開拓できれば伸長が続くだろう。

国内生産上位品目 日本冷凍食品協会調べ

順位	平成29年	順位	平成28年	順位	平成27年
1	コロッケ	1	コロッケ	1	コロッケ
2	うどん	2	うどん	2	うどん
3	炒飯	3	炒飯	3	ハンバーグ
4	ギョウザ	4	ハンバーグ	4	炒飯
5	ハンバーグ	5	ギョウザ	5	ギョウザ
順位	平成26年	順位	平成25年	順位	平成24年
1	うどん	1	うどん	1	コロッケ
2	コロッケ	2	コロッケ	2	うどん
3	ハンバーグ	3	ハンバーグ	3	ハンバーグ
4	カツ	4	ピラフ類	4	ピラフ類
5	スパゲッティ	5	炒飯	5	炒飯